

重要な技術情報はしっかりと守られていますか？

情報管理にお悩みの事業者や研究機関の皆様へ



技術情報管理 認証制度(TICS) をご活用 ください

国が運用する情報管理の認証制度です。

本制度の詳細情報は[こちら](#)



情報漏えいが
発生してしまうと・・・

経済的損失



競争力低下



信頼失墜

情報漏えいリスクに対処したいがどうすればよいかわからない・・・

TICS
をご活用ください！

組織の情報セキュリティ体制を審査・認証する制度です。

国の認定を受けた機関が、国の基準に基づいて審査・認証します。

TICS取得のメリット

信頼獲得
取引拡大

認証取得により**信頼を獲得、情報セキュリティ要望にも対応**
認証マーク  で**対外的にアピール**できます

流出リスク低減

技術情報の管理に対する**従業員の意識が向上**
TICS取得に向けた取組で、**情報管理を段階的にレベルアップ**

無理なく
取り組める制度

中小企業の様々な経営状況に応じて、
無理のない負担で認証取得が可能です

◎ 認証取得者には補助金等での優遇措置もあります！

認証未取得者
向け支援もあり

Go-Tech事業(成長型中小企業等研究開発支援事業)の審査時加点・認証取得費用補助

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金、新事業進出補助金での審査時加点

IT活用促進資金(日本政策金融公庫)による低利融資

技術情報管理認証制度の詳細は裏面をご覧ください

【制度に関するお問合せ先】 経済産業省 貿易経済安全保障局 技術調査・流出対策室

TEL : 03-3501-1511 (内線3267) MAIL : bz1-technology_management@meti.go.jp

技術情報管理認証制度(TICS)は、 国が運用する情報管理の認証制度です。

• TICSの特徴

- 組織の「強み」となる情報に絞った管理を認証します。
- 認証審査前に専門家の助言を受けて情報管理を進められます。

認証取得に向けた流れ

Step
01



国が認定する認証機関に認証審査の 申し込みを行う

- 認定技術等情報漏えい防止措置認証機関(認証機関)へ
直接お問い合わせ・お申し込みください。



▲認証機関一覧はこちら

Step
02



事業者が希望する場合

情報管理に関する専門家の助言を受ける

- 認証取得のプロセスで、情報管理に関する専門家の助言を受けることも可能です。
- 現時点で基準を満たしている自信がない場合でも、認証取得にチャレンジできます。

Step
03



国の基準を満たすか審査を受ける

- 認証機関が、事業者の実施する情報管理が技術情報管理の認証基準を
満たしているか審査します。

Step
04



技術情報管理認証の取得

- 審査の結果、基準を満たすと判断されると、認証を取得できます。
- 認証マークを利用することで、情報管理体制の信頼性を示すことができます。
- 認証取得により、国の補助金等の優遇を受けられる可能性もあります。
- 認証は3年間有効です。認証の維持・更新に向け、専門家派遣を利用することも可能です。

認証取得に向けたはじめの一步

- 認証基準に沿って、情報管理の実施状況を確認できる**自己チェックリスト**をご活用ください。
- 認証取得を検討する企業向けに**無料**の**専門家派遣事業**も実施しています。お気軽にお問い合わせください。

※専門家派遣事業は派遣可能上限に達し次第、終了となります。

最新の認証機関リストや認証プロセス、自己チェックリスト、認証基準、
専門家派遣事業等のご案内はこちら ▶▶

技術情報管理認証制度

検索

